

# らいてうの家 通信 16

…平和・協同・自然のひろば…

2010. 1. 1

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町 長十の原1278

TEL/FAX 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会 〒151-0051 東京都文京区小石川5-10-20 5F

TEL/FAX 03-3818-8626

あけましておめでとうございます。

らいてうの家は冬期休館中ですが、春4月24日（土）再びオープンします。新しい企画展示も準備中、広くなったららいてうさんのお庭も芽生えの春を待っています。みなさまのご来館をお待ちしています。

## 楽しい「夏祭り」を — 来年度の「家」の事業案

今年の「らいてうの家」活動計画について、上田・真田らいてうの会で役員が集まって相談しました。1月15日に上田でらいてう勉強会があるので、会員のみなさんと検討します。主な計画案は以下の通り。

◇ 昨年と同様、4月24日に「オープニング セレモニー」をする。今年は真田からコーラスをおよびしたいという声もあります。

◇ 「春の植樹」は5月に。22日ごろがベストでは。昼食について、昨年のように「バイキング」方式ができるかどうか検討する。

◇ 地域との協同で、「あずまや高原夏祭り」を7月31（土）から8月8日（日）に実施したい。

「庭びらきコンサート」「地元からの出品によるアート展」「山道にかかし百体展」「子どもまつり」「野外コンサート・パフォーマンス」「笹刈り」「食もアート」「夜の星見」など多彩に。長野県の「元気づくり支援金」に助成申請をしたい。

◇ メイン行事のときはバスを出す。

◇ 「らいてう講座」をはじめ、地元企画の講座などは別に実施。

これから詳細を検討していきますので、どうぞお楽しみに！

## 「らいてうの家」第13回女性文化賞授賞！—高良留美子さんの「授賞理由」は—

女性文化賞は詩人・評論家の高良留美子さんが1997年に創設した、「女性の文化創造者のための手作りの賞」で「女性の文化創造者をはげまし、支え、感謝すること」を目的としています。以下は「授賞決定」の理由（抜粋）です。

<「らいてうの家」は、女性解放運動者の先駆者・平塚らいてうの没後、遺族から寄贈されたあずまや高原の土地に、多くの方たちの寄付や協力、ボランティア活動によって2006年に上田市真田町長十の原1278番地に建てられた家です。らいてうの反戦平和の願いを受けつぎ実現するため、また地域の女性運動を掘り起こして次世代に伝えるために、活発に活動しています。なおこの土地は、世界連邦の運動に共鳴していたらいてうが、静かな山林に平和と協同の場作りを夢見て晩年に求めたものです。>

2009年12月11日 高良留美子>

2009年の最後にうれしい、元気をいただくニュースでした。毎日新聞、信濃毎日新聞、東京新聞などにも報道され、多くの方から「おめでとう」のメッセージやお祝いをいただいています。

昨秋、閉館後の11月4～5日に大掃除をし、終了後スタッフみんなで反省会をしました。反省とともにいろいろ建設的な意見も出ました。

- ・今年イベントがたくさんできてよかった。
- ・バスの運行ができてよかった。建設時にたくさんの人から寄付をもらったが、まだ「家」に来てもらっていない人もいるので、来年も何とか工夫したい。
- ・「家」当番のスタッフが足りないし、急な交代も多く大変だった。
- ・自立して案内できるよう、勉強会をしましょう。（自伝「元始」の割引もありますよの声あり）
- ・真田町、菅平、「らいてうの家」をネットワーク化して地域おこしを考えたい。真田三代の歴史と北国街道の脇街道の一つ大笹街道、菅平湿原などの周遊コースを広く知らせてはどうか。などなど



昨年の12月 句画集『らいてうの姿 ちひろの想い』が出版されました。らいてうの俳句とちひろの絵との出会いによる素敵なこの本は俳人飯島ユキさんの手になるもので、記録映画作家の羽田澄子さん、作家の太田治子さん、飯島ユキさんの鼎談もあります。

出版社 一兎舎 長野市上松4-6-2

電話 026(219)2233 定価 1,155円



11月5日昼食後の真剣な？反省会

### 「感想ノート」から — 昨年来館されたみなさまの感想をご紹介します。

\*「母の日」のプレゼントに「らいてうの家」を訪れることができ感激しました。自然と調和したステキな記念館がますます発展しますように。(?)

\*私はこの山の下(渋沢)で山仕事をしています。らいてうの看板を眺めつつ2~3年、今日仕事が休みで連れ合いと山菜採りの後、足を延ばして訪れました。説明の方の深い歴史的案内ありがとうございます。最近寂聴さんの「青鞥」を読み始めました。私の好きな人、女性がいっぱいいたんだな。おおいに刺激されました。(千曲)

\*一度来たかった「らいてうの家」うれしい一日でした。私たちも小さいけれどこころざしをしっかりと受けとめて、これからも生きていきます。(埼玉)

\*山崎さんの作品、ステンドグラスを是非見たいと思い来ました。平塚らいてうさんという人物の人生を通して貫かれた一筋の道に心を強く揺さぶられました。(長野)

\*四阿山に登山しました。らいてうの家が近くにあることが分かり、楽しみがふえました。四阿山はまつむし草、梅鉢草、あざみ、花の山でした。吹きぬけるらいてうの家、平和のために…また、東京に戻ったら本を呼んで見ます。(東京)

### 「シャンハイムーン」

2010年2月22日-3月7日、東京サザンシアターでこまつ座による井上ひさしさんの名作『シャンハイムーン』の公演があります。舞台には出てきませんが、こまつ座では「奥村博史『魯迅臨終の図』のことや、許広平とらいてうの出会いなどにも関心があります」とのこと。国家と国家の戦争の時代に国を越えた中国人と日本人の交流の物語をごらんになりたい方はこまつ座(03-3862-5941)、または下記事務局(割引もあります)へどうぞ。

2010年らいてう講座

小森陽一さん

「漱石とらいてう」を語る

とき：2010年2月13日(土)

午後1時30分~4時

ところ：東京文化会館4F大会議室

(JR上野駅公園口から1分)

参加費：500円

NPO平塚らいてうの会

東京都文京区小石川5-10-20 5F TEL・FAX 03-3818-8626

ゆうちょ銀行 口座 00150-9-553046 NPO平塚らいてうの会